



School
Data Sync

松山市教育委員会

School Data Sync で

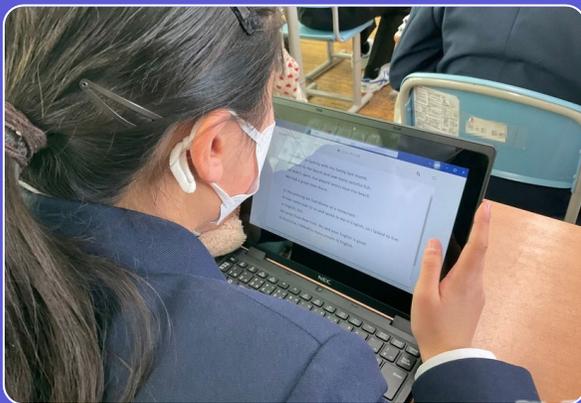
児童生徒の名簿管理を自動化・効率化

【導入製品】 School Data Sync
Microsoft Teams for Education
Microsoft 365 Education
Microsoft Forms

82校・38,000人分の名簿データを効率管理

3 日間で名簿の年次更新を実現

名簿の更新が Teams に自動反映



背景とねらい

- 学校間での ICT 運用格差を無くす
- 自動化によって人の手によるミスを防止し、個人情報保護を強化
- 作業時間を削減することで、教員が子どもたちにフォーカスする時間を増やす

選定のポイント

- 初年度は 2 月に一人一台端末の活用が始まるため、すぐに年次更新作業がやってくる。タイトなスケジュールの中でもスムーズにデータを集めて更新できるソリューションが必要だった
- 教育委員会や学校に負担がかからず、日常的な更新作業を内製化できるような、保守性と継続性に優れたソリューションが School Data Sync だった
- システムの専門的な技術が無くとも、Microsoft 365 Education と連携して名簿の同期ができるのが、マイクロソフト純正の School Data Sync だった

活用と効果

- School Data Sync によって、生徒の名簿データを Microsoft 365 に同期し、効率的な管理が可能に
- 次の学年や中学校に情報を引き継ぐ「年次更新」には多大な労力がかかっていたが、ごく短期間で実現し、手作業ミスも無くなる
- Microsoft Teams for Education や、Microsoft Forms との連携によって、入力を見守る児童生徒・教員・教育委員会で分担し、作業を最適化
- 転出・転入時も、名簿を整理するだけで Microsoft Teams for Education のチームに自動で反映され、作業負担が軽減

お客様の声

名簿更新のは日常的なものですので、新クラスですぐに使えるツールとして School Data Sync は非常に魅力的でした。自動化によって、現場の負担が大きく減らせています

